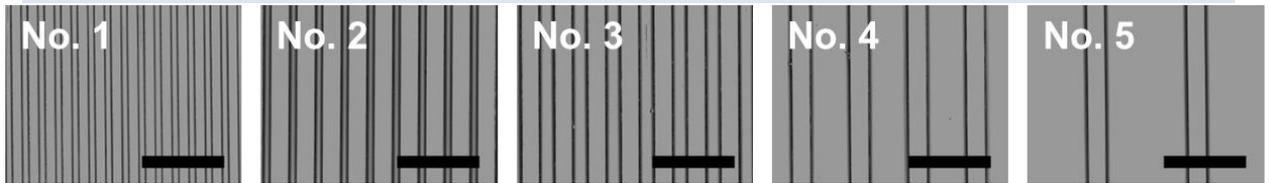


## ～細胞を操る培養容器～

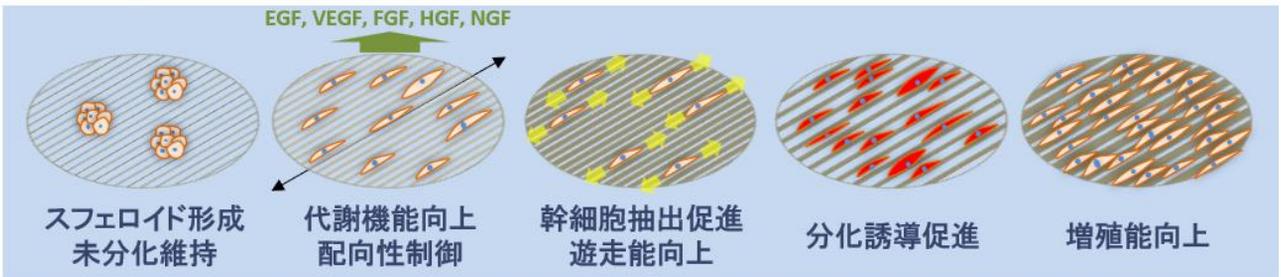
### 本発明について

シャーレの底にミクロンスケールの“溝”を刻んだ、新しい培養容器溝の寸法を変えるだけで、細胞の動き・増え方をコントロール

どのような細胞や組織に対しても、対応出来るように、以下の5種類のラインナップを用意



bar: 100 μm



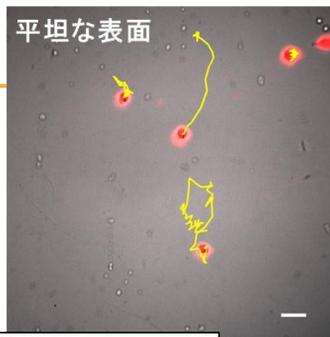
### 【3つのポイント】

-  酵素なしで幹細胞を抽出 組織を載せるだけ。幹細胞が溝に沿って高速で移動。
-  増殖速度・分化誘導効率UP 平坦シャーレを上回る増殖・分化の実績あり。
-  厚い細胞シートを作製 平坦の約2倍を確認。再生治療・培養肉に。

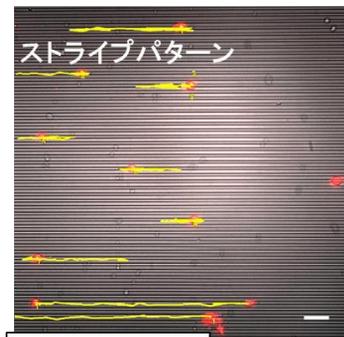
### 発明の経緯

酵素処理せずに幹細胞を抽出したいというニーズに気づき、ストライプ構造は、組織から幹細胞を速く取り出せること見出した。

その後、様々な実験を重ねてNo. 1～No. 5の5種類のパターンにたどりついた。



遅い、ランダム



速い、直線的

### 応用例・想定用途

- 再生医療／創薬／医療機器（インプラント・ステント等）／培養肉／がん診断

### 求めるパートナー

- 培養容器メーカー、医療機器・製薬企業、フードテック企業、バイオ関連企業（細胞分離・診断デバイス等）、微細加工・成形メーカー

【お問い合わせ】 \*技術番号：T02015

<https://www.okinawa-tlo.com/contact>

E-mail: [ip@okinawa-tlo.com](mailto:ip@okinawa-tlo.com) TEL: 098-895-1701

Okinawa TLO

Okinawa Technology Licensing Organization